

計画作成にあたる留意事項

- 本資料は様式2「総括事業計画書」の記載サンプルです。
- タイトル以下の記載方法や枚数の追加等は自由ですが、必要に応じ本サンプルをご参照ください。
- 本ページは計画作成にあたっての留意事項ですので、本サンプルを基に資料をご作成される場合は、提出時には削除ください。

1. 周遊ルート構築事業計画の概要（サンプル）

A. 計画の概要、コンセプト

周遊ルート名：○○○

周遊ルート構築事業計画の概要 （地域の現状及び課題）

今回造成を計画する周遊ルートは、40代の夫婦をターゲットに、1泊目を△△市、2泊目を××市で宿泊してもらう行程を想定している。かねてより△△市には○○という課題があり、潜在ニーズはあると思われるものの、宿泊者数は伸び悩んでいた。本事業により、□□エリアの宿泊施設の高付加価値化とバスを利用した実証運行を行うことにより、これらの課題を解決するとともに、ターゲットとしている層にとってより魅力的なルートとなることが予想される。造成するルートの工夫としては、・・

周遊ルート構築事業計画のコンセプト

今回の周遊ルート構築事業計画は○○をテーマとしており、これは△△市が掲げている観光計画とも方向性が一致するものである。この取組を契機に、行政や観光関係団体を巻き込むことで、△△市と××市を2泊3日で宿泊する周遊ルートの認知度向上と定着を関係者間の共通目標として認識させ、単年度の取組に留まらないように協議を重ねていくこととしている。また、・・・

構築する周遊ルートが分かるような地図等を掲載してください
また、必要に応じて観光資源などの画像を掲載してください

1. 周遊ルート構築事業計画の概要（サンプル）

B. ターゲット、事業によって期待される効果、連携先

ターゲットとする市場、誘客目的

以前△△市が実施した調査では、全国の似たような観光地と比べて、40代の来訪が少ない傾向にあることが分かった。その原因としては〇〇が背景にあると予想されており、今回の事業の中で〇〇の改善に取り組むことで、これまで確保できていなかった層の誘客に繋げたい。さらに40代の中でも夫婦層をターゲットとする理由としては、・・・

事業によって期待される効果

△△市の宿泊施設は、団体客の受け入れを目的とした施設が多く、FITにとって魅力のある設備が整っている施設がほとんど存在していなかった。今回の事業では、〇〇ホテルや××旅館における高付加価値化を実施することで、今回の周遊ルートにおいてターゲットとする層のみならず、旅行者の受け皿を大きく広げることができると考えている。また、××市との連携により、・・・

計画策定にあたって連携している事業者、団体等と連携内容

連携先や体制が分かるような組織図等を掲載してください

2. 補助対象事業一覧

補助対象事業	#	事業者	施設/事業	事業費 (税別・千円)	補助率	補助金 申請額 (税別・千円)
1. 宿泊施設の高付加価値化改修	1	株式会社〇〇	〇〇ホテル		1/3	
	2	株式会社〇〇	〇〇旅館		1/3	
2. 観光施設の改修	3	株式会社〇〇	〇〇旅館		1/3	
3. 二次交通ルート整備	4	〇〇有限会社	〇〇施設		1/2	
合計	-	XX事業者	-	XX,xxx	-	XX,xxx